



# 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

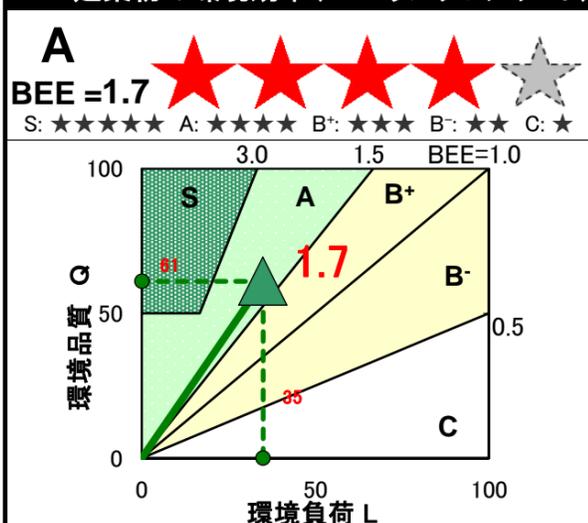
## 1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪市中央区南本町二丁目集合住宅 新築工事	
建設地	中央区南本町2丁目	
建築用途	共同住宅(分譲)	
建築主	東急不動産(株)、大和ハウス工業(株)、住友商事(株)、(株)コスモスイニシア	
設計者	(株)IAO竹田設計	
敷地面積	1,968.03	m <sup>2</sup>
建築面積	987.57	m <sup>2</sup>
延床面積	32,635.13	m <sup>2</sup>
構造/階数	RC造	/ 地上43階
完了年(予定)	2024年3月	

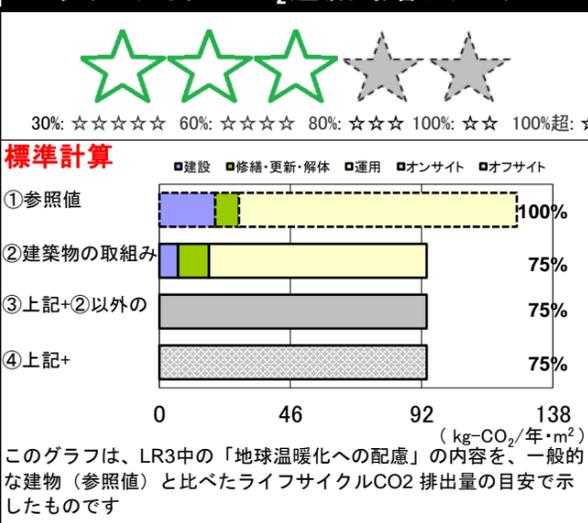
## 1-2 外観



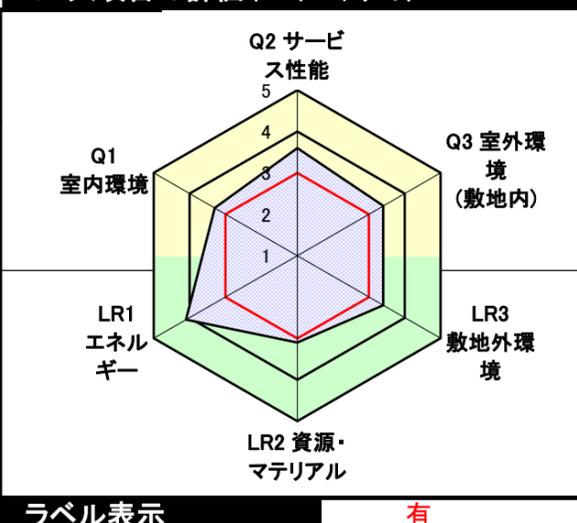
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



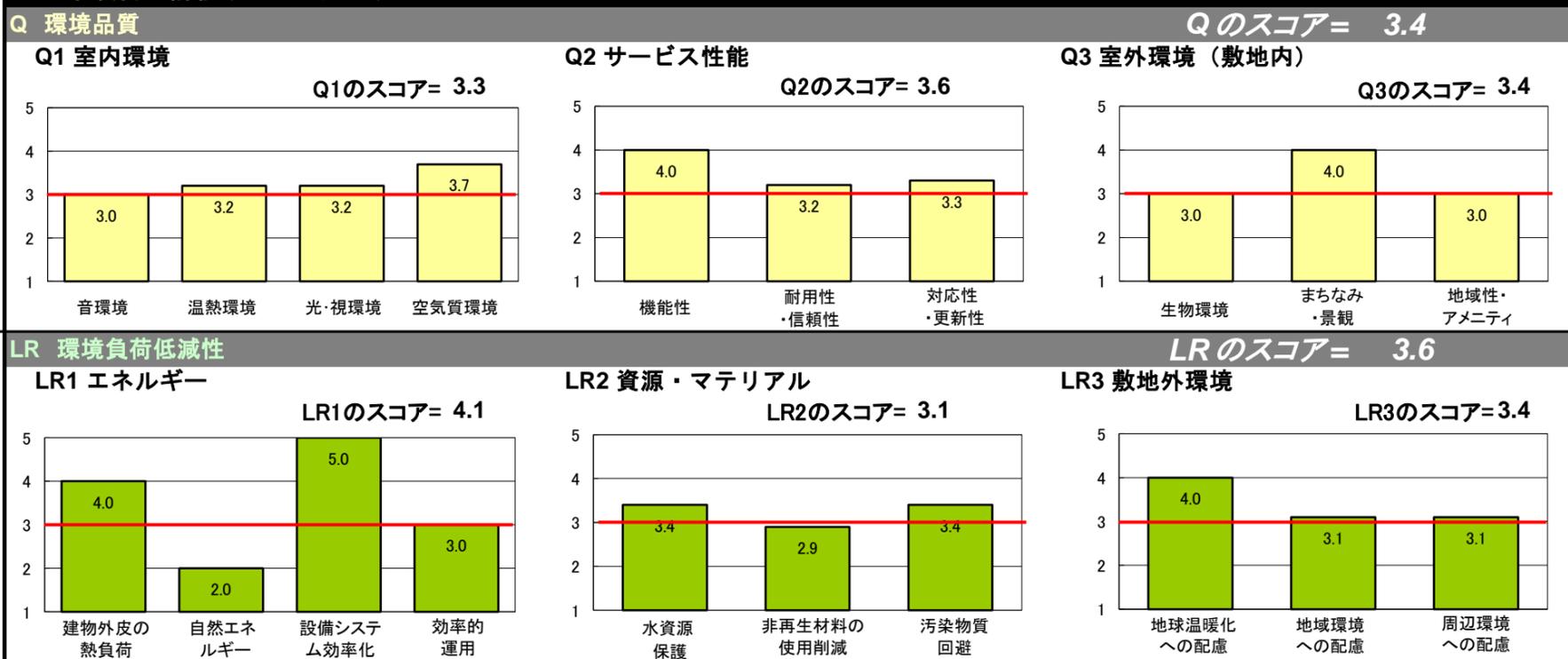
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

<b>総合</b> ・ペアガラス、Low-Eガラスなどを採用し、専有部の断熱性能を向上した。 ・敷地内に空地を出来るだけ多く確保し、植栽帯を設けた。	<b>その他</b> 外装については、三休橋筋の建築群を意識し、ベージュやグレー系の同系色の色彩や細部のディテールを計画し、周辺の街並みに馴染む外観とした。
<b>Q1 室内環境</b> 集合住宅という用途から、断熱性能や自然換気性能を確保することや、内装にF☆☆☆☆の材料を採用する等の計画を行い、快適な居住空間とする。	<b>Q2 サービス性能</b> 階高や天井高を高く設定し、ゆとりをもった快適な空間を計画している。
<b>LR1 エネルギー</b> 外壁に面する部分とその周辺には断熱材を施す。またペアガラスを用いることで、断熱性能を向上させる。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 躯体と仕上材が容易に分別可能な計画としている。また、節水器具(大便器)や節湯器具を採用し、水資源の保護に努めた。
	<b>LR3 敷地外環境</b> 一般的な建物よりライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量を軽減している。深夜には防犯等に必要箇所絞った照明計画とし光害の抑制に配慮した。
	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内に中高木を多数植え、敷地内の環境に配慮した。

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.7

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.0
配慮事項	CO2排出率:82%	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項	断熱等性能等級4	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	BEI=0.89	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) <b>等級4</b> (相当)	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ] <b>0.79</b>	住宅部分[BEI] <b>0.79</b>	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ] -



